



日本植物病理学会ニュース 第21号

(2003年3月)

【今後の学会活動予定】

日本菌学会第47回大会事務局

1. 平成15年度大会開催予定

— <http://www.soc.nii.ac.jp/msj7/html/taikai47.html>

日 時：平成15年3月28～30日（金～日）
会 場：明治大学リパティータワー（東京都千代田区）
問合せ先：明治大学農学部植物病理学研究室内
平成15年度日本植物病理学会大会事務局
FAX: 044-934-7813
E-mail: byouri@isc.meiji.ac.jp

2. 日本土壌微生物学会2003年度大会

日 時：平成15年7月11～13日
会 場：アクロス福岡（福岡市）
問い合わせ先：九州大学大学院農学研究院
土壌微生物学研究室 金沢晋二郎
— <http://jssm2003.ac.affrc.go.jp/>

2. 平成15年度部会開催予定

- (1) 北海道部会：平成15年10月23～24日
北海道大学（札幌市）
- (2) 東北部会：平成15年9月下旬
仙台市福祉プラザ（仙台市）
- (3) 関東部会：平成15年9月19～20日
千葉大学（松戸市）
- (4) 関西部会：平成15年10月18～19日
近畿大学（奈良市）
- (5) 九州部会：平成15年9月18～19日
未定（宮崎市）

【海外研究集会情報】

1. **APS Annual Meeting**: Charlotte, NC, USA, August 9-13, 2003
— <http://www.apsnet.org/>

【会員の動静】

1. 人 事

農水省・独立行政法人研究機関関係
(平成15年1月1日現在)

野見山孝司 H14.08	近畿中国四国農業研究センター 特産作物部 ウイルス病研究室
小泉信三 H14.10	中央農業総合研究センター 病害虫防除部 糸状菌病害研究室長
山内智史 H14.10	野菜茶業研究所 葉根菜研究部 病害研究室
佐藤 衛 H14.10	野菜茶業研究所 果菜研究部 病害研究室 主任研究官（安濃）
吉田めぐみ H14.10	九州沖縄農業研究センター 地域基盤研究部 病害生態制御研究室

3. 談話会，研究会開催予定

- (1) 第39回植物感染生理談話会
日 時：平成15年8月21～23日
会 場：犬山館（犬山市）
- (2) 第22回植物細菌病研究会
日 時：平成15年11月20～21日
会 場：ウエルシティ宮崎（宮崎市）

【今後の関連学会情報】

1. 日本菌学会第47回大会

日 時：平成15年5月31日～6月1日
会 場：北海道大学学術交流会館（札幌市）
問い合わせ先：北海道大学農学部 森林科学科内

中村 仁 H14.10 果樹研究所 生産環境部 病害研究室

2. 学位取得者（課程博士・論文博士）

小堀 崇 H14.3 大阪府立大学 課程博士
高温感受的全身感染性宿主植物におけるキュウリモザイクウイルスの感染過程の解析

※ 前号（第20号）で記載した内容に誤りがございましたので訂正させていただきます。

【書評】

1. 長井雄治著：『野菜の病害虫 作型別防除ごよみ』，B5判221 pp.，発行：農山漁村文化協会，4,500円

本書は農家および家庭菜園愛好者のための実践的な病害虫防除の手引書である。野菜を作るにあたっての病害虫対策として最も必要なことは、播種前には何をなすべきか、苗床での病害虫対策は、定植後は何をいつ、どのように予防するか、ということである。言い換えれば、簡潔な防除ごよみを作ることであり、との考えにたち、主要野菜35種類を代表的作型に分けて、病害虫の発消長を示し、栽培時期や播種、定植などの作業に対応する防除時期を設定し、耕種的防除法と最新の薬剤防除法を防除ごよみの形で具体的に示すとともに、病害虫のカラー写真を添えて簡明な解説を付したものである。各防除時期には、当然、数種類の病害虫が発生することから、それらの同時防除や耐性菌・抵抗性害虫対策に苦心の跡がうかがえる。本書の特徴は、個々の病害虫の解説にとどまらず、作型や作業に対応した防除の実際を示したことにある。県農試で病害虫防除の試験研究と指導に長年専念してきた著者ならではの労作と見受けられた。農家はもとより、病害虫関係者にとって有益で便利な実用書であろう。（栃原比呂志）

2. 長井雄治著：『ランの病害虫と生理障害』，B5判，145 pp.，発行：農山漁村文化協会，2,600円

本書は主要な洋ランを中心とし、カンラン、シュンラン、エビネ、ウチョウランなど代表的な東洋ランを加え、病気、害虫、生理障害に分けて、見分け方と発生の原因をカラー写真を添えて解説し、その対策を具体的に示したも

のである。本書の特徴は、事典的な病害虫診断・防除の羅列ではなく、栽培者の観点、観賞者の視線からとらえられ、美しいランの花を咲かせるための栽培管理や防除のポイントが一体的につかめるように記述された病害虫と生理障害の手引書である。病害虫の専門家であるとともにランの愛好家でもある著者にして初めて可能な著作であろう。病害虫の専門書の常識から見れば、無駄な部分も目につくが、豊富なカラー写真とわかりやすい解説で、失敗のないラン作りをめざすプロからアマまでランの栽培者に幅広く利用できる美しい本に仕上がっている。（栃原比呂志）

【学会ニュース編集委員会コーナー】

情報提供および投稿のお願い：

本ニュースは身近な関連情報を気軽に交換することを主旨として発行されております。会員の各種出版物の御紹介、書評、会員の動静、学会運営に対する御意見、会員の関連学会における受賞、プロジェクトの紹介などの情報をお寄せいただきたくお願いいたします。

投稿宛先：〒170-8484 豊島区駒込1-43-11

日本植物防疫協会ビル内

日本植物病理学会事務局

学会ニュース編集委員会

FAX: 03-3943-6086

または下記学会ニュース編集委員へ：

松山宣明、塩見敏樹、竹内妙子、宇佐見俊行、
田中 穰各委員宛

編集後記

皆様には学会大会を目前にご多忙のことと存じ上げます。学会ニュース第21号をお届けします。今回は平成15年度の部会や談話会の情報が主ですが、未定の部会もあり再度お知らせすることになります。『書評』には学会員の推薦であれば非学会員の著書もお載せすることが可能になりましたので積極にご紹介下さい。また、自薦の図書も紹介が可能になりましたので、こちらも宜しく申し上げます。（松山宣明）
